

2026年フクシマ連帯キャラバン茨城行動報告書

全港湾 東方地方ひたち支部青年女性部
書記長 栗原 拓哉

3/6(金) 茨城行動として自治体への要請行動に参加いたしました。今回は全国各地から多くの仲間が集まり、私たちの地元の課題に関心を寄せ、ともに行動して下さったことに深い感銘を受けました。地域の問題であっても、それを自分ごととして受け止め、行動に移して下さる姿から、茨城行動の大切さ、広がりを強く実感しました。

要請の場では、避難計画の有無にかかわらず「実効性を高めていく」との発言が多く見受けられました。しかし、計画が十分に整備されていない段階で実効性を論じることには疑問も残ります。私たちの生活や安全に直結する課題であるからこそ、より実効性のある取り組みが求められていると感じました。

今後も全国の仲間との連帯を力に、私たちの声を社会へ届けていくことが重要であると考えます。